

# 令和5年度「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	武雄市立朝日小学校 児童数 443 人	担当者名	古川 順子 早ノ瀬 千春
住所	郵便番号 843-0001 武雄市朝日町大字甘久 4354-1	電話番号	0954-22-2834

◆ご提出いただいた個人情報は、本事業のためのみに使用し、それ以外の目的に使用することはありません。なお、県における個人情報の取扱いについては、佐賀県個人情報保護方針 (<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html>) に定めています。

## I.取組前の宣言内容

宣言	目標	本の世界を広げて 本を楽しもう
	取組期間	令和5年 4月 12日 ~ 令和5年 11月 30日

※令和5年4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和5年11月30日までの取組みとする。

## II.取組後の評価

評価	取組人数	450 人	実施日数	156 日	読書冊数	41260 冊	連携した団体数	2 団体
	取組内容（概要）	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 図書室環境整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・書架を分類番号順に並びかえる。</li> <li>・別置資料はシール等で案内。</li> <li>・季節の本や新刊の紹介。</li> <li>・図書室配置図の作成。</li> </ul> </li> <li>② 図書委員会の活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書委員会主導のとしよまつり。</li> <li>・図書委員の読み聞かせ。</li> <li>・ポイントカードの導入。</li> </ul> </li> <li>③ 読み聞かせボランティアとの連携（全学年） <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝の時間に月1回、読み聞かせを行う。</li> </ul> </li> <li>④ 図書だよりの発行（毎月1回・イベント時には臨時発行あり）</li> <li>⑤ 図書の授業の取り組み（分類指導、自学学習での図鑑活用） <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語の教科書に掲載された本や関連本をクラスへ貸出。</li> <li>・図書の授業での読み聞かせ。</li> <li>・分類番号を読んでもらうための学習ビンゴ。</li> </ul> </li> <li>⑥ 夏休みの図書室の活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休み用のポイントカード導入</li> </ul> </li> <li>⑦ 市立図書館との連携（団体貸し出しの利用）</li> </ul>						
工夫したこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 図書室環境整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が本を探す時に、わかりやすいように分類番号をさらにわかりやすいように、シールを使って配架した。</li> <li>・別置資料は、ラックを用意し配架した。</li> <li>・目標冊数を達成した児童には、「いつでも3冊貸し出し券」を進呈し、達成する喜びを得られるようにした。</li> <li>・毎月、学年全体・学級全体・個人の貸し出し冊数一覧を学級担任に提示した。</li> </ul> </li> </ul>							

	<p>また、貸出冊数が0冊の児童がいた場合には、貸出を促すように担任にもお願いした。</p> <p>② 図書委員会の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書委員で、意見を出し合い、みんなが楽しめるようなイベントを考え、6月と11月の2回としょかんまつりを開催。</li> <li>・10月の児童集会では、図書委員が各クラスで読み聞かせを行った。</li> <li>・イベントを行う6月と11月に、ポイントカードを発行して図書室に来る楽しみを増やした。1冊の貸出につき1ポイントを押印し、20ポイントごとにくじを引けるお楽しみ付きにした。</li> </ul> <p>③ 読み聞かせボランティアとの連携（全学年）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月1回の水曜日の朝の時間、地域ボランティアや保護者によるお話会。</li> </ul> <p>④ 図書だよりの発行（毎月1回・イベント時には臨時発行あり）</p> <p>⑤ 図書の授業の取り組み（分類指導、自学学習での図鑑活用）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語の教科書に掲載された関連の本を各学年に貸出を行ったり、図書室にコーナーを作ったりして学習の幅を広げた。</li> <li>・分類番号について、図書開きの時に説明をした。分かりやすいように書架を分類番号順に並べ、本を返却するときにラベルを見て戻しやすいようにシールを張るなどの工夫をした。</li> </ul> <p>⑥ 夏休みの図書室の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休み用のポイントカードを作成し配布した。1日来室するごとに1ポイント押印し、3ポイントでくじを引けることができるようにし、夏休みも図書室に来る楽しみを作った。</li> </ul> <p>⑦ 市立図書館との連携（団体貸し出しの利用）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市立図書館の団体貸出を利用して、調べ学習の授業に必要な資料の提供、国語や理科・社会等の教科書で勉強する単元などの幅広い資料提供により、児童の興味・関心を広げることができた。</li> </ul>
<p>取り組んだ感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本校の目指す児童像にもある、「やる気いっぱい朝日っ子」自分たちで考え行動し、図書委員が主体となって、朝の図書室の鍵開け、休み時間の図書の貸出、イベントの準備など教員がいなくても6年生を中心として活動ができた。</li> <li>・図書委員の読み聞かせやクイズや年2回の図書館まつり、季節展示や新刊などの蔵書の充実などで、図書室に積極的に足を運ばせる取組を行ったことで、「図書室って楽しい」と言って図書室へ足を運んでくれる児童が増えた。</li> <li>・返却と貸出を同時に行っていたが、児童数が多く休み時間に貸出ができないときもあり、返却ラックを図書室前に設置した。その後、スムーズに返却と貸出が行えるようになり、貸出冊数が伸びることにつながった。</li> <li>・タブレットを活用で、読書離れを心配していたが、本が好きという児童も多く、読書意欲も高い児童も多いと感じられた。</li> </ul>
<p>これまでの取組や今後の取組予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度取り組んだ活動を今後も継続し、本に親しむ子どもを育てていきたい。</li> <li>・お話会や、読み聞かせ等を継続することで、言葉の大切さ、語彙力をつけていきたい。</li> <li>・読書冊数を目指しつつも、読書の質の向上を図り幅広い読書、学年にふさわしい読書力が身につくように支援し声をかけていきたい。</li> </ul>

## 図書室環境の整備

### 季節の本の展示

毎月、季節の本を展示している。ここに展示し紹介することで貸出につながり、読書の幅も広がっている。



子ども達が大好き「ぐりとぐら」が誕生60周年を迎えた2023年。コーナーを作って「ぐりとぐら」のシリーズを紹介しました。

### 新しい本・テーマの本の展示

新しい本や、テーマを決めて展示している。図書室の入り口に設置することで、子どもたちは、子どもたちは、いつもワクワクしながらこの本棚を楽しみにしている。

### 読書感想文のおすすめの本棚

夏休みや冬休み前には、コーナーの本棚を作っておくと、読書感想文の本が選びやすく、取り組む児童も増えている。



### 別置資料シール

絵本や各学年教科書掲載の本などには、シールを貼っている。図書室の配置図や本棚にも案内を掲示することで、子どもたちには、わかりやすくなり自分たちで間違えずに返却することができる。





## 図書委員の活動

### としょかんまつり

図書委員が作った、しおりを多目的室のいろいろな場所にかくし、としょかんまつりに参加する児童に探してもらおう。探した児童は、とても喜び、このしおりを大事にして読書意欲にもつながっている。図書委員が作ったぬりえも大好評！



### 貸出風景

毎日長い行列になる貸出風景。朝日小学校のみんなが図書を借りに来てくれて嬉しいと話してくれる図書委員のみんな。



### ある日の昼休み

1年生に大型絵本を読み聞かせをする図書委員の子ども。



### 全校への読み聞かせ

10月朝の時間に、図書委員による読み聞かせを行った。図書委員が各学年に応じた絵本を選んだ。休み時間を利用して練習して、緊張しながら本番に臨みました。

図書委員手作りのぬりえです。





## その他

### お話会

地域ボランティアや保護者の方の読み聞かせを月に1回水曜日の朝の時間に開催。毎月季節にあった絵本を読んでいただいている。飛び出す絵本や外国の絵本に子どもたちはきづけでした。



### 各教科との連携

国語の準備での取り組みを、図書室で本と一緒に展開。



### 夏休みの図書室

夏休みに本を借りに来たら1ポイントもらえ、3ポイントになったら、くじ引きができる。何が当たるか、ドキドキしながらくじを引く子供たち。今年は、1週間で、1日平均45人の子供たちが来室し、涼しい図書室で読書を楽しんだり、大型絵本の読み聞かせを子どもたち同士で楽しんでいた。



### としょだより

毎月、発行している。季節の本の紹介や、各学年の多読賞、新しい本の紹介など、子どもたち向けのとしょだよりとして、読みやすさを意識して作成している。これを見て、肯定間や読書意欲にもつながっている。



### 読書ノートの活用

県より配布されている読書ノートの活用。国語の教科書に掲載されている本やお勧めの本を読んで、感想を書き残している。

